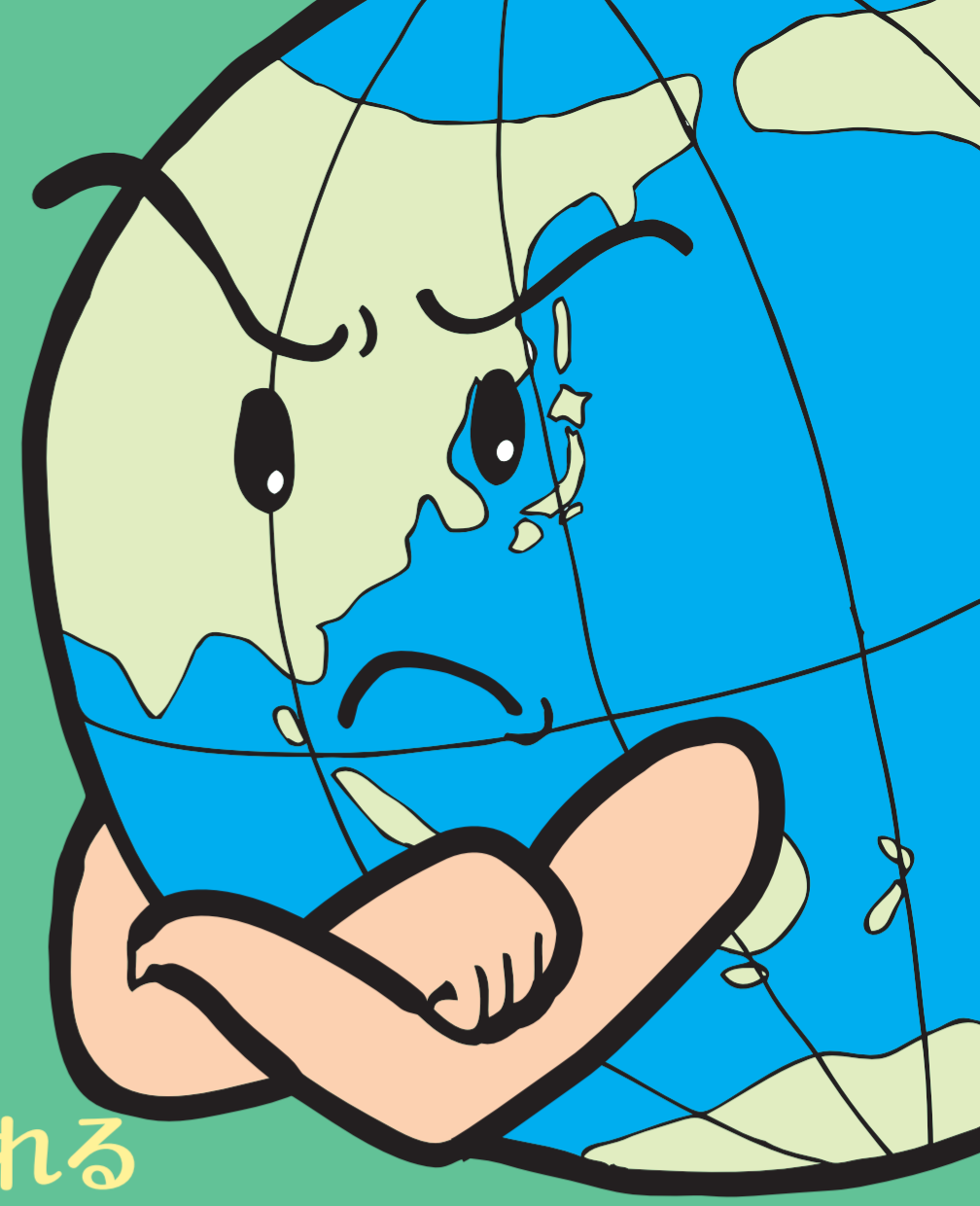
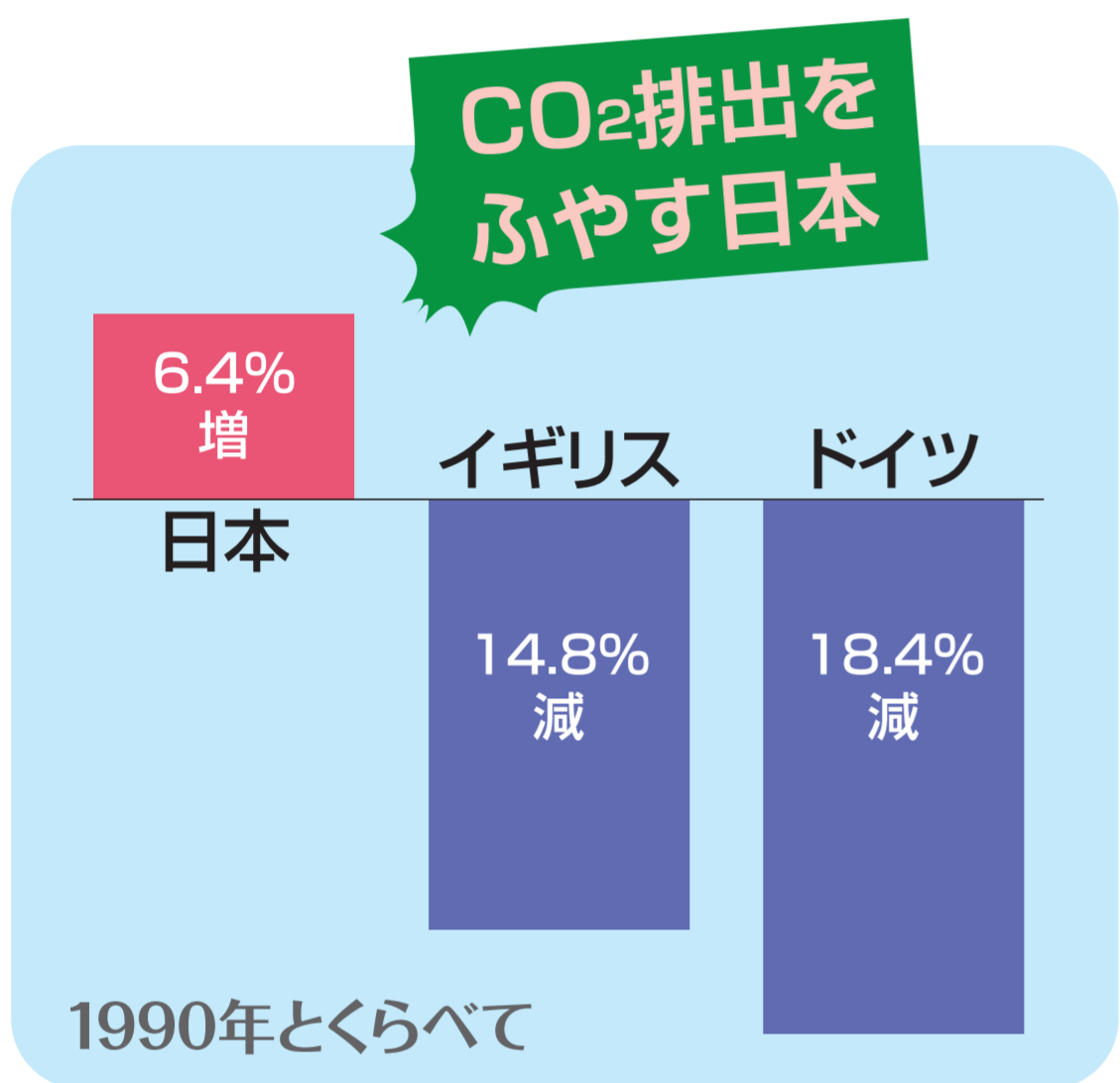


STOP 地球温暖化



- 海面が**30cm**上昇すると日本の砂浜の**57%**が失われる
- 気温**2度**の上昇であらたに**30億人**が水不足に
- 4度**の上昇ですべての生物の**40%**が絶滅の危機に

「地球温暖化」(「Newton別冊」)より



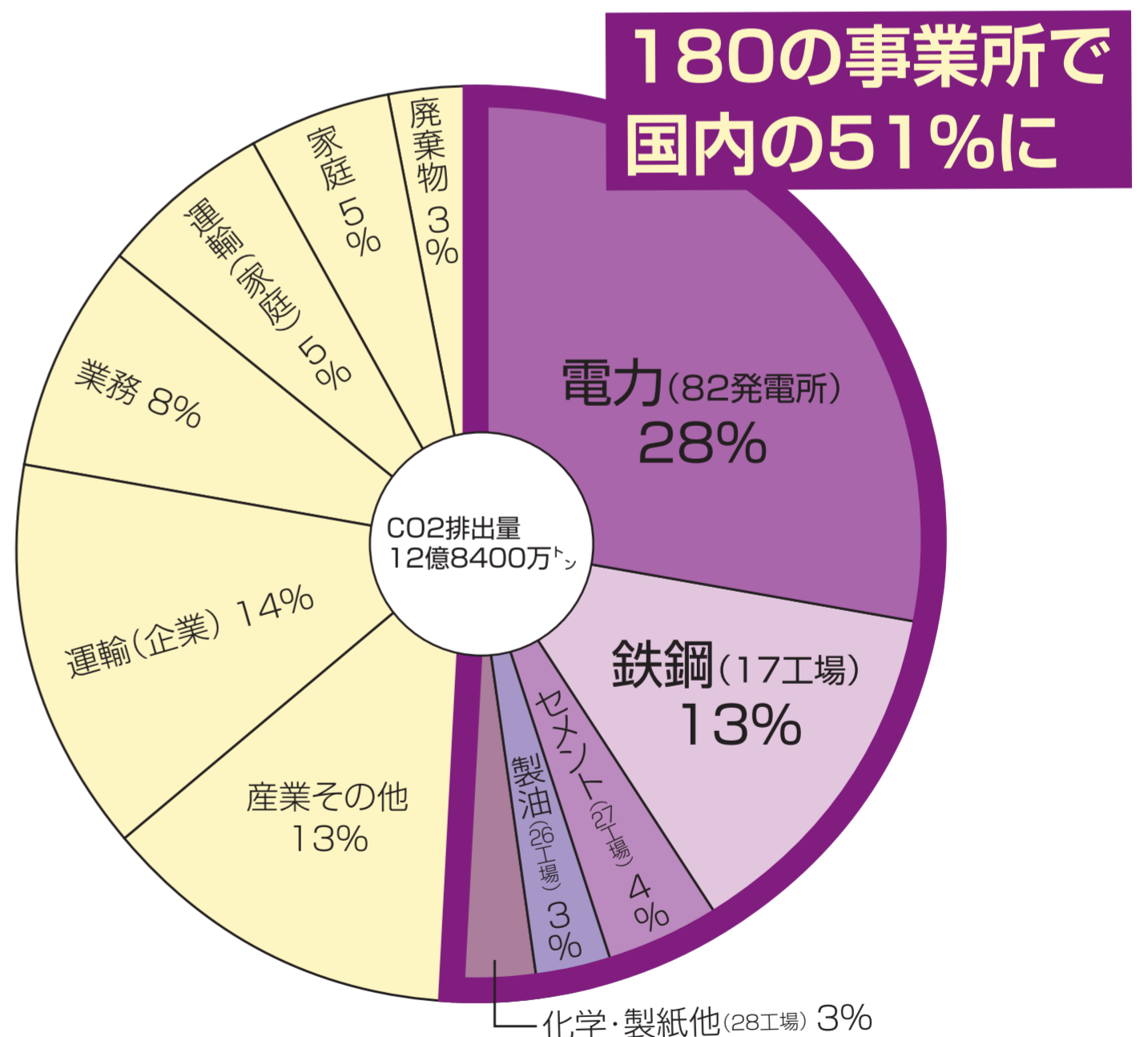
「妨害3人組」と批判された日本政府

昨年12月、国連主催でひらかれた地球温暖化をくいとめるための国際会議。福田首相は、アメリカ大統領、カナダ首相とともに「妨害3人組」とさんざんの評価でした。CO₂を削減する具体的な数値目標を決めることに反対したからです。

“経済界まかせ”にせず ルールをつくって排出規制を

1990年にくらべて大はばにCO₂をへらしているヨーロッパにたいして、日本はへらすどころか逆にふやしています。ヨーロッパのように、政府と経済界が協定をむすんだり、法律で規制してこなかったからです。

日本でも経済界との削減協定、環境税の導入などをはじめ、大企業に社会的責任をはたしてもらう「ルールある経済社会」づくりを——これが日本共産党の提案です。



※上位180の大口事業所だけで、CO₂の国内総排出量12億8400万トンの51%をしめている(気候ネットワーク調べ)

問われて
いるのは

“もうけ最優先”のあり方です

環境をこわすのも、まもるのも人間の力です。人類の未来をひらくのは、どんな経済システムか——国民みんなで探究するときです。